

平成23年11月18日
独立行政法人
日本原子力研究開発機構
敦賀本部

平成23年東北地方太平洋沖地震の知見等を踏まえた原子力施設への地震動及び
津波の影響に関する安全性評価実施計画書の提出について

当機構は、平成23年11月11日、原子力安全・保安院より「平成23年東北地方太平洋沖地震の知見等を踏まえた原子力施設への地震動及び津波の影響に関する安全性評価の実施について（指示）」※を受け、当機構が実施する評価の計画についてとりまとめた安全性評価実施計画書を、本日、原子力安全・保安院に提出いたしました。

※：「平成23年東北地方太平洋沖地震の知見等を踏まえた原子力施設への地震動及び津波の影響に関する安全性評価の実施について（指示）」（平成23・11・02 原院第4号）（抜粋）

貴機構高速増殖炉研究開発センターについては、文献調査から天正年間に若狭地域に大きな津波が到来した旨が記載された古文書の存在が明らかとなったこと及び地震・津波に関する意見聴取会において周辺斜面の安定性評価も必要であるとの指摘があったことを踏まえ、当院は、同地域における既往津波に関する調査とそれを踏まえた津波の影響評価及び基準地震動の変更に伴い、周辺斜面の安定性の再評価と当該再評価を踏まえた安全上重要な施設等への影響評価が必要であると考えます。

つきましては、当院は、貴機構に対し、評価に係る実施計画を策定し、平成23年11月18日までに、当院に対して提出すること、また、その実施状況については、2か月を超えない範囲で定期的に当院に対して報告することを求めます、なお、評価については、とりまとめ次第、当院に対して報告することを指示します。

別紙：平成23年東北地方太平洋沖地震の知見等を踏まえた原子力施設への地震動及び津波の影響に関する安全性評価実施計画の概要

以上

平成23年東北地方太平洋沖地震の知見等を踏まえた原子力施設への地震動及び津波の影響に関する安全性評価実施計画の概要

1. はじめに

平成23年11月11日付けで原子力安全・保安院より「平成23年東北地方太平洋沖地震の知見等を踏まえた原子力施設への地震動及び津波の影響に関する安全性評価の実施について(指示)」に基づき、当機構が実施する評価の計画の概要について示すものである。

2. 指示内容

- (1) 津波堆積物の掘削調査を行い、高速増殖炉研究開発センターに対する影響評価
- (2) 基準地震動の変更に伴う周辺斜面の安定性の再評価及び当該再評価を踏まえた安全上重要な施設等への影響評価

3. 実施内容

- (1) 津波によるもんじゅへの影響評価
 - a. 津波堆積物については、平成23年10月24日から、三方五湖及びその周辺において、関西電力株式会社と日本原子力発電株式会社とともにボーリング調査を実施中であるが、指摘されている天正地震による津波に関する評価を早期に進める。
 - b. 津波堆積物調査結果も踏まえ、必要に応じて耐震バックチェックにおいて示したもんじゅにおける数値シミュレーションによる津波高さについて検討する。
 - c. 上記検討結果を踏まえて、数値シミュレーションより得られる津波高さに対するもんじゅへの影響評価を実施する。
- (2) 周辺斜面の安定性評価
 - a. 周辺斜面については、耐震バックチェックにおいて示した評価結果について再評価の要否を検討する。
 - b. 上記検討結果を踏まえて、必要に応じて安全上重要な施設等への影響について評価を実施する。

4. 実施工程 (予定)

実施項目	工程
津波によるもんじゅへの影響評価	▼平成23年11月11日 保安院指示文書 平成23年12月 ▽天正地震に関する津波堆積物調査結果報告 ▽報告
周辺斜面の安定性評価	平成23年12月 ▽報告

※この工程は評価の進捗等によって変更する場合がある。